

新型コロナウイルス感染症の発生動向について
【岩手県 令和8年7月29日公表】

1 報告期間

第30週 令和8年7月20日（月）～令和8年7月26日（日）

（参考）新型コロナウイルス感染症定点あたり報告数（全国、岩手県）

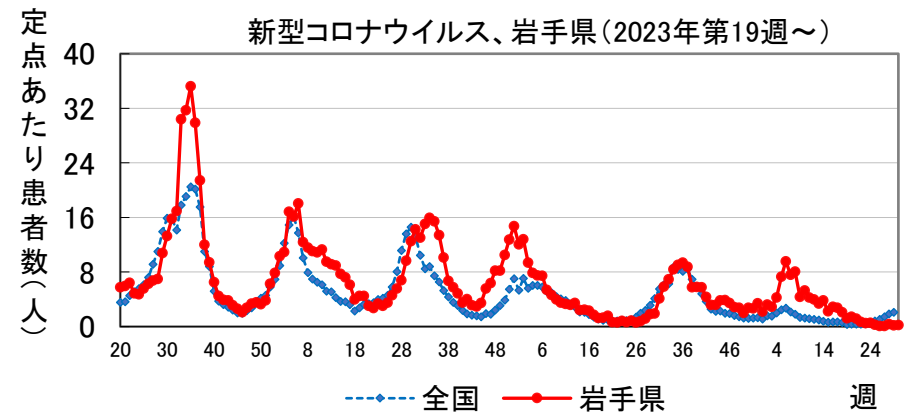
2 報告数（地域別）

0.24 （※① 1 定点医療機関での1週間当たりの患者数）

保健所名	医療機関数 (B)	第27週		第28週		第29週		第30週	
		6月29日 ～ 7月5日		7月6日 ～ 7月12日		7月13日 ～ 7月19日		7月20日 ～ 7月26日	
		※①	実人数 (A)	※①	実人数 (A)	※①	実人数 (A)	※①	実人数 (A)
県央	4	0.25	1	0.75	3	0.50	2	0.25	1
中部	6	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
奥州	4	0.00	0	0.25	1	0.00	0	0.50	2
一関	3	0.00	0	0.33	1	0.00	0	0.00	0
大船渡	3	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
釜石	3	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
宮古	4	0.00	0	2.25	9	1.25	5	1.00	4
久慈	3	0.00	0	0.33	1	0.00	0	0.33	1
二戸	3	0.00	0	0.00	0	0.33	1	0.00	0
盛岡市	9	0.22	2	0.11	1	0.00	0	0.25	2
県全体	42	0.07	3	0.38	16	0.19	8	0.24	10

報告数の算出方法：A/B=①

※第30週の定点医療機関は、一医療機関が休診であったため、盛岡市「8」、県全体で「41」となります。



○定点把握について

(1) 定点とは？

感染症の流行状況を知るために、一定の基準に従って1週間当たりの感染症罹患患者の数を報告していただく医療機関のことです。

岩手県では、季節性インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症については、県内の42箇所の医療機関（同じ医療機関）が指定されています。

(2) 定点あたり報告数とは？

1週間に一つの定点（医療機関）あたり何人の患者の報告があったかを表す数値です。

この数値によって、感染症の流行状況が把握できます。県内の当該感染症報告全数を定点医療機関数で割った数が定点あたり報告数です。

たとえば、岩手県内で新型コロナウイルス感染症の患者報告が1週間に84人あった場合、報告数(84人)を定点医療機関の数(岩手県内の新型コロナウイルス定点42箇所)で割ります。この場合は、 $84 \div 42 = 2.00$ となり、岩手県内の新型コロナウイルス感染症の流行状況を推計することができます。

3 報告数（年代別）

年代別	第 27 週		第 28 週		第 29 週		第 30 週	
	6 月 29 日 ～ 7 月 5 日		7 月 6 日 ～ 7 月 12 日		7 月 13 日 ～ 7 月 19 日		7 月 20 日 ～ 7 月 26 日	
	※①	実人数 (A)	※①	実人数 (A)	※①	実人数 (A)	※①	実人数 (A)
10 歳未満	0.05	2	0.12	5	0.02	1	0.07	3
10～14 歳	0.00	0	0.05	2	0.02	1	0.00	0
15～19 歳	0.02	1	0.02	1	0.00	0	0.02	1
20～29 歳	0.00	0	0.05	2	0.05	2	0.02	1
30～39 歳	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
40～49 歳	0.00	0	0.05	2	0.05	2	0.00	0
50～59 歳	0.00	0	0.02	1	0.02	1	0.07	3
60～69 歳	0.00	0	0.02	1	0.00	0	0.00	0
70～79 歳	0.00	0	0.02	1	0.02	1	0.02	1
80 歳以上	0.00	0	0.02	1	0.00	0	0.02	1
総数	0.07	3	0.38	16	0.19	8	0.24	10

4 新たに発生したクラスター

クラスターの発生はありませんでした。

※クラスターに関するお問い合わせは、岩手県保健福祉部医療政策室へ
お願いします。